

看護学校3年課程用調査票

# 看護学校への社会人入学に関する調査

教務主任・教育主事 殿

1994年 6月

社団法人 日本看護協会  
会長 見藤隆子

ご協力をお願い

今後我が国の18歳人口が減少していくことが見込まれている中で、新卒者のみを受験対象者とするには限界があるといわれています。

また近年、一般短大や大学を卒業した者が、看護学校を受験する例が増えてきているとききます。しかし、全国の実態は把握できていません。

そこで、今後、短大大学卒業者など、社会人の受け入れについてどのように考えていったらよいか、その対応策を考える基礎資料を作成するために全国調査を実施することにいたしました。

併せて、男子学生の母性実習が、どのように行われているかについてもお聞きいたします。

お忙しいとは存じますが、記入された調査票を、7月15日までに同封の本協会あての返信用封筒に入れ、切手を貼らずに返送してください。

お問い合わせ先：社団法人日本看護協会 調査研究室  
東京都渋谷区神宮前5-8-2

☎ 03(3400)8331 内線230

貴校の所在地は \_\_\_\_\_ (都道府県)

貴校の設置主体は \_\_\_\_\_

貴校の1学年定員数は \_\_\_\_\_ 人

貴校の専任教員数 \_\_\_\_\_ 人

貴校の課程は  
1. 3年課程  
2. 3年課程定時制

問1 1994年度の受験志願者数、受験者数、入学者数等についてそれぞれの実数をお書き下さい。

尚、受け入れていない場合は、それぞれの欄に×印をつけて下さい。

|      | 一般入試 | 推薦入学 | 2次募集 | 外国人(再掲) |
|------|------|------|------|---------|
| 応募者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |
| 受験者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |
| 入学者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |

問2 1994年の受験で、大学、短大卒業者の応募者は何人いましたか。またそのうち何人が受験し、入学しましたか。

|         |    | 応募者 | 受験者 | 入学者 |
|---------|----|-----|-----|-----|
| 大学卒業生   | 女子 | 人   | 人   | 人   |
|         | 男子 | 人   | 人   | 人   |
| 短期大学卒業生 | 女子 | 人   | 人   | 人   |
|         | 男子 | 人   | 人   | 人   |

問3 過去3年間に次のような背景を持つ応募者や入学者はいましたか該当する番号にそれぞれ○をつけてください。

|            | 1. 入学したこと<br>がある | 2. 応募者はあったが<br>入学者はいない | 3. このような応募者<br>はいなかった | 4. このような応募者<br>は受け付けていない |
|------------|------------------|------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 大学卒業生      | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 短期大学卒業生    | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 既婚者        | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 子ども有り      | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 就労経験者(社会人) | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 年齢30歳以上    | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |
| 外国人        | 1                | 2                      | 3                     | 4                        |

問4 [今までに大学，短大の卒業生を受け入れたことがある学校のみお答えください]  
学生を受け入れたことで良かったことあるいは問題点がございましたら具体的に教えてください。

大学卒業生

[ ]

短期大学卒業生

[ ]

問5 今後，大学，短大の卒業生を受け入れていきたいとお考えですか

- 1. 積極的に受け入れていきたい
  - 2. 受け入れていきたい
  - 3. できれば受け入れたくない
  - 4. 受け入れない
- S Q それはなぜですか

[ ]



問9 男子が母性看護実習を行う際に、困難なことはありましたか。該当するもの全てに○をつけてください。

1. 特に困難はなかった
2. 学生が男性であるということで妊産婦が拒否した
3. 学生が男性であるということで妊産婦の家族が拒否した
4. 実習病院側が拒否した
5. その他 ( )

今後、大学あるいは短期大学卒業者を受け入れていく、あるいはすでに受け入れている学校で、学校名をお出しになっても構わないという学校は、学校名をお書き下さい。看護協会では受験相談を受けたときの参考にさせていただきます。

学校名

住所

ご協力ありがとうございました

看護短期大学用調査票

# 看護学校への社会人入学に関する調査

看護学科長 殿

1994年 8月  
社団法人 日本看護協会  
会長 見藤隆子

ご協力をお願い

今後我が国の18歳人口が減少していくことが見込まれている中で、新卒者のみを受験対象者とするには限界があるといわれています。

また近年、一般短大や大学を卒業した者が、看護系の学校を受験する例が増えてきているとききます。しかし、全国の実態は把握できていません。そこで、今後、短大大学卒業者など、社会人の受け入れについてどのように考えていったらよいか、その対応策を考える基礎資料を作成するために全国調査を実施することにいたしました。

併せて、男子学生の母性実習が、どのように行われているかについてもお聞きいたします。

お忙しいとは存じますが、記入された調査票を、9月10日までに同封の本協会あての返信用封筒に入れ、切手を貼らずに返送してください

お問い合わせ先：社団法人日本看護協会 調査研究室  
東京都渋谷区神宮前5-8-2  
☎ 03(3400)8382

貴校の所在地は \_\_\_\_\_ (都道府県)

貴校の設置主体は \_\_\_\_\_

貴校の1学年定員数は \_\_\_\_\_ 人

貴校の専任教員数 \_\_\_\_\_ 人

看護学校への社会人入学に関する調査

問1 1994年度の受験志願者数，受験者数，入学者数等についてそれぞれの実数をお書き下さい。

尚，受け入れていない場合は，それぞれの欄に×印をつけて下さい。

|      | 一般入試 | 推薦入学 | 2次募集 | 外国人(再掲) |
|------|------|------|------|---------|
| 応募者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |
| 受験者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |
| 入学者数 | 人    | 人    | 人    | 人       |

問2 1994年の受験で，看護系以外の大学，短大卒業者の応募者は何人いましたか。またそのうち何人が受験し，入学しましたか。

|                   |    | 応募者 | 受験者 | 入学者 |
|-------------------|----|-----|-----|-----|
| 看護系以外の<br>大学卒業者   | 女子 | 人   | 人   | 人   |
|                   | 男子 | 人   | 人   | 人   |
| 看護系以外の<br>短期大学卒業者 | 女子 | 人   | 人   | 人   |
|                   | 男子 | 人   | 人   | 人   |

問3 過去3年間に次のような背景を持つ応募者や入学者はいましたか  
該当する番号にそれぞれ○をつけてください。

|              | 1. 入学したことがある | 2. 応募者はあったが<br>入学者はいない | 3. このような応募者<br>はいなかった | 4. このような応募者<br>は受け付けていない |
|--------------|--------------|------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 看護系以外の大学卒業者  | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 看護系以外の短大学卒業者 | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 既婚者          | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 子ども有り        | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 就労経験者(社会人)   | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 年齢30歳以上      | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |
| 外国人          | 1            | 2                      | 3                     | 4                        |

問4 [今までに看護系以外の大学，短大の卒業者を受け入れたことがある学校のみお答えください]

学生を受け入れたことで良かったことあるいは問題点がございましたら具体的に教えてください。

大学卒業者

[ ]

短期大学卒業者

[ ]

問5 今後，看護系以外の大学，短大の卒業者を受け入れていきたいとお考えですか

- 1. 積極的に受け入れていきたい
  - 2. 受け入れていきたい
  - 3. できれば受け入れたくない
  - 4. 受け入れない
- S Qそれはなぜですか

[ ]



問6 看護系以外の短大、大学を卒業した学生の卒業後の就職先は、どのようなところが多いですか。また卒業後の進路に関して、何かご意見や問題点がございましたらご自由にお書き下さい。

問7 現在、看護系以外の大学・短大の卒業者の受け入れに関して次のようなことを行なっていますか。

- |                              |       |        |
|------------------------------|-------|--------|
| 1. 一般入試とは受験科目の異なる特別入学枠の設定    | 1. はい | 2. いいえ |
| 2. 一般教養科目に関して大学・短大で取得した単位の認定 | 1. はい | 2. いいえ |

問8 今後、看護系以外の大学・短大の卒業者の受け入れのため、次のような対策をとる必要はあると思いますか。今後検討に必要があると思われる項目の番号に○をつけてください（複数回答可）。

1. 一般入試とは受験科目の異なる特別入学枠の設定
2. 一般教養科目に関して大学・短大で取得した単位の認定
3. 専任教員の増員
4. 実習指導教員の増員
5. 奨学金の充実
6. 就学しながら学べる方策の検討
7. その他 ( )

問9 男子学生を入学させている学校のみお答えください。貴校が行う母性看護実習は、男子学生、女子学生共に同じ内容の実習を行っていますか。

1. 同じ内容の実習を行なっている
2. 男子は入学していない
3. 男子はいるが母性看護実習前である
4. 女子の実習とは1部異なる

→SQ 女子の行う実習との違いは何ですか。またその理由をご記入下さい

問10 男子が母性看護実習を行なったことがある学校のみお答えください。男子が母性看護実習を行う際に、困難なことはありましたか。該当するもの全てに○をつけてください。

1. 特に困難はなかった
2. 学生が男性であるということで妊産婦が拒否した
3. 学生が男性であるということで妊産婦の家族が拒否した
4. 実習病院側が拒否した
5. その他 ( )

今後、看護系以外の大学あるいは短期大学卒業者を受け入れていく、あるいはすでに受け入れている学校で、学校名をお出しになっても構わないという学校は、学校名をお書き下さい。看護協会を受験相談を受けたときの参考にさせていただきます。

学校名

住所

ご協力ありがとうございました